

先日の事です。
あるDスーパーでのこと。

子供の英会話を「臨時スペース」を設けて、呼び込みしていました。
なんと、大の大人が二人もつきっきりで・・・
儲かるの、かしらん！

それにしても、「子供」に「英会話」？
本当にメリットあるのかな？
何か、ちがうのでは？・・・日本はどこか間違っていないのかな？

わが子に「英会話」させる・・・その「目的」は？

子供が将来、英会話でき、国際社会に通用する人材になるため？
それとも、早くから英会話になれさせ、「超有名進学校」に進めるため？

自称？私も昔は「英語はできた！」・・・ちなみに中学時代は全て5、全校で500名中、5番以内。

しかし、高校では4 - 3 - 2 - ?と階段状に降下。

試験問題は常に後ろから2番目を するだけ。

いつもやってないと駄目なことの証明か？

私もだが、多くの日本人が何のために「英語」を学んでいるのか？

中学より、高校、大学まで合わせると、10年間という貴重で大量な時間を費やして・・・

結論です。

日本で暮らすから「日本語」を話せる。

中国で暮らすと「中国語」が話せる。

だからアメリカで暮らすと「英語」が話せる。

そうです。心配ありません。「英語」しか話せない環境になればいいのです。

人間は「環境」に左右される。

だから、「環境」をよくすれば、いいのでは？

では、会社での「環境」とは？・・・・・・・・・・・・・・・・「社風」

「社風」をよくするには、どうすればいいのかな？

親は子供のために、多大なお金と時間を掛けているのに、会社では、同じようにしているのか？

何もしていなければ、「英会話」はいつまでたっても、出来ないですよ。

「社風」の改革、改善に、どれだけ、経営者自ら、「力」を入れてますか？

ただ、子供にやるように強制では、身につけません。社員自ら「楽しく」「創意工夫して」「やるような」しくみが必要なのでは？

皆さん！「いい社風」を創りましょう！

．．．．．私がお手伝いできることあれば、喜んでやりますよ。(英語は無理だよ)